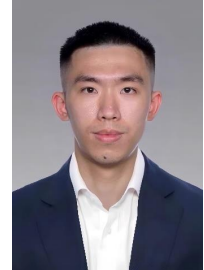


プレスリリース

コファス、アジア太平洋地域の経済調査チーム拡充を発表

東京、2024年1月24日 - コファスは本日、アジア太平洋地域の経済調査チーム拡充のため、ジュンユ・タンを北アジア地域のリージョナル・エコノミストに任命いたします。ジュンユは香港に駐在し、コファスのアジア太平洋地域担当チーフエコノミストであるバーナード・オウの直属となります。この任命は、コファスのカバレッジとこの地域におけるマクロ経済とカントリーリスク動向の評価を強化するものです。



ジュンユはトップクラスの金融機関での豊富な経験とカントリーリスクおよびセクターリスク分析に関する見識を生かして、北アジア地域(日本、韓国、中華圏)を中心とした当グループのリスク意思決定プロセスの促進に貢献します。

コファス入社前は、HSBCで中国におけるエコノミストを務め、そのマクロ経済の発展と金融市場への影響について深く追跡しました。それ以前は、ナティクシスに4年以上在籍し、アジア経済を担当するとともに、新興ビジネス動向やセクターに関するアジアのテーマ別調査に従事。香港大学でファイナンスの修士号、南開大学で国際経済と貿易を専攻する経済学の学士号を取得。また、公認証券アナリスト(CFA)でもあります。

「世界経済の情勢は、インフレ率の上昇、金利の上昇、サプライチェーンへの圧力、政府債務の増加、貿易保護主義、地政学的な出来事など、より複雑さを増しながら進化しています。ジュンユがチームに加わることで、これからもコファスの経済研究の専門性を継続的に発展させていきます。」

コファス・アジア太平洋地域・チーフエコノミスト: バーナード・オウ

コファス・ジャパン

小川のりこ: +81354026195 noriko.ogawa@coface.com

COFACE について

取引信用保険業界のリーダーとして77年の経験と実績、そしてワールドワイドなネットワークを持つコファスは、債権回収サービスを含む取引信用保険、シングルリスク保険、といった保険商品の他に企業情報サービスを提供致しております。企業様のますますのビジネス構築のための与信管理をコファスのエキスパートがサポート致します。2022年現在でコファスの顧客数は世界100カ国で約5万社となり、従業員数は約4,500人、売上高は18億1,200万ユーロとなっております。

詳細は coface.jp をご覧ください。